



日々の活動
発信中!

地域おこし協力隊facebook(フェイスブック)

<https://www.facebook.com/teshikagachiikiokoshikyouryokutai>



協力隊通信

小林さん(左)
&
鈴木さん(右)

道東に吹く追い風に乗って 弟子屈の未来を輝くものに

地域おこし協力隊の小林由紀子です。まず、ご報告です。4月1日に地域おこし協力隊の4人全員が町長より辞令をいただき、引き続き活動に励むことになりました。今年度もよろしくお願いいたします。

さて、今年度の私の目標は、引き続きインバウンド(訪日外国人誘致と受け入れ体制強化)に取り組みことです。またあまり弟子屈へ来ていない欧米の旅行者をターゲットに、町の観光情報ポータルサイト「弟子屈なび」英語版の拡充に努めていきます。観光スポットや温泉などの紹介は、外国人目線を意識するためにA・L・T(外国語指導助手)の先生方に協力いただき、より魅力ある解説になるように進めています。また、なるべくタイムリーにイベント情報などを掲載できればと思っています。てしかがえこまち推進協議会が運営する「弟子屈なび」をご存じない方は、ぜひ、この機会に検索してみてください。



今年度も4人それぞれに頑張ります

そして今回は、観光の広域連携の動きについても少しご紹介します。私も参加させていただいている「水のカマイ観光圏」(釧路・阿寒・摩周の広域連携事業)が昨年度、全国13の観光圏の一つとして観光庁から正式に認定されました。また、弟子屈

を含む道東エリアの広域観光周遊ルート形成計画「アジアの宝 悠久の自然美への道 びがし北海道」が、広域観光周遊ルートとして認定されました。さらに、弟子屈の玄関都市である釧路市が国の「観光立国シヨケース」に選定され、阿寒国立公園がナショナルパーク・シヤパン構想に選ばれた可能性も出てきています。道東には確実に追い風が吹き始めています。道東には確実にかどうか、弟子屈の未来に大きな影響を与えていると思っております。

弟子屈の良さに触れられる 居心地の良い宿を開きたい

地域おこし協力隊の鈴木榎洋です。弟子屈に来て半年が過ぎ、フキノトウや久しぶりに見る地面を見て、春を感じる今日このごろです。そして年度の初めを迎え、協力隊として早くも2年目の活動となりました。1年目はあつという間に過ぎ去りましたが、活動できる残り2年間も、南弟子屈のこと、個人としてやりたいことを、自分のできる範囲(はんちゆう)ですが、精いっぱい、いじはたやっというふうに思います。

「やりたいこと」は、1年目の間に決めることができました。「ライダーハウス」と「狩猟」。協力隊になる前、一人から一人と日本中を遊びまわっていたときに抱いていた2つの願望に挑戦できるというのは、本当に幸運だと思えます。

ライダーハウスに関しては、設置場所、

摩周湖クリーンウォーク 2016

2006年度から毎年開催している「摩周湖クリーンウォーク」を、今年も次のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお願いします。

▶内容/景勝地周辺の道路に捨てられている空き缶などのごみを、ウォーキングを楽しみながら回収します。

▶日時/6月4日(土) 開会式8時30分～正午解散予定(小雨決行)

▶集合場所/摩周観光文化センター、または川湯温泉第2駐車場

▶申し込み方法/5月11日(木)までに、電話で申し込みください。

※清掃コースなどの詳細については、申し込みいただいた後お知らせします。

※各事業所や団体、学校などには、別途ご案内します。

□申し込み・問い合わせ先

役場環境生活課環境係 ☎482-2934(課直通)まで。



苗木無料 配布会

▶日時・場所/6月3日(金)

●川湯支所前 10時30分

●役場庁舎前 14時

▶対象/町民の方

▶配布する苗木/ハスカップ、ブルーベリー(予定)

※苗木の生育状況によっては、配布する樹種を変更する場合がありますので、ご了承ください。

※配布については、苗木がなくなり次第終了させていただきますので、ご了承願います。

※数に限りがありますので、1家庭1株の配布となります。

※川湯地区・弟子屈地区の両方で配布を受けることはご遠慮ください。

※配布時に緑の募金を行いますので、ご協力をお願いします。

□問い合わせ先/弟子屈町緑化推進委員会(事務局:役場農林課林務係) ☎482-2936(課直通)まで。

簡易宿所の認可や設備の改修など、たくさんハードルがあります。最近取り上げられている民泊問題とも関わりがあるので、制度の不透明感があるのが現状ですが、旅人に集まってもらって弟子屈の良さを知ってもらいたい。何より、自分自身が管理人として旅人と関わってみたいという思いのために実現したいです。



居心地の良かった郡上のゲストハウス

先日、岐阜県郡上市に視察に行かせていただきました。郡上市は「郡上踊り」という徹夜での盆踊りや、きれいな川での川遊びなどが有名な観光地。愛知県出身の私には2時間で行ける里山ということ、橋から飛び込んだり、バーベキューやキャンプをしたりと思いつくことも、とても好きな場所です。その郡上市で前から行きたかったゲストハウスに泊まることができました。そこは本当の実家のようなゲストハウスで、居間のような共有スペースがあり、宿泊者以外の地域の人も気軽に来られる、そんな場所でした。私が今まで利用してきたゲストハウスは、滞在者同士の交流はあっても、地域の方との交流というのはいまありません。とてもよいものでした。小京都と呼ばれるほど密集した住宅街の中で、本当に郡上の住民になったようでした。弟子屈で宿を始めることができれば、豪華ではないけれど、ずっといたいと思えるような居心地の良い場所をつくれたいと思います。